

長久手市行政評価票 (A票：事業評価票)

事業番号	57	事業名	成人保健事業	担当部課	福祉部健康推進課
基本情報	第6次総合計画・基本目標	4 誰もがいきいきと安心して暮らせるまち		決算書 ページ	—
	行政改革指針・重点課題	5 横断的な事務の推進(連携改善)		会計 区分	一般会計
	法定受託事務の有無	有	健康増進法	予算区分(款一 項 一 目)	
	その他(関係計画、要綱等)	有	長久手市健康づくり計画	4-1-2 予防費	
	事業開始の背景、経緯等	生活習慣病を予防する対策の一環として、疾病の早期発見・早期治療によって市民の生涯にわたる健康の保持増進を図ることを目的とし実施。			
市民・民間事業者との連携協働の可能性	民間事業者とのみ協働可		(両者と協働不可の場合はその理由)		

事業目的等	事業内容	(どのような事業なのか) 市民が自分の健康状態を確認し、疾病の早期発見・早期治療によって、健康の保持・増進を図る。				
	事業対象	(誰、何を対象にしているか) 40歳以上の市民(ただし、39歳以下健診は、16歳～39歳以下)(健康診査受診者数)				
	事業意図	(対象をどのような状態にしたいか) 市民の健康の保持・増進を図る。				

コスト推移	項目	単位	区分	H28年度 (2016)	H29年度 (2017)	H30年度 (2018)	R1年度 (2019)	R2年度 (2020)
	事業費(A)	千円	予算	120,307	123,451	148,159	144,327	151,677
人件費(B)	千円	決算	23,955	23,999	23,701	21,607		
総コスト(C)=(A+B)	千円	決算	137,904	153,553	160,505	162,697		
事業対象の数(D) (R2年度は想定数)	人		29,607	30,209	30,721	30,624	30,624	
対象あたりコスト(C/D)	千円		5	5	5	5		

成果推移	成果指標 (事業の意図を反映する指標)	単位	区分	H28年度 (2016)	H29年度 (2017)	H30年度 (2018)	R1年度 (2019)	R2年度 (2020)
	健康診査受診者数	人	目標	29,201	29,607	30,209	30,721	30,624
			実績	29,607	30,209	30,721	30,624	
(指標の設定根拠)				(数値目標の根拠)				
受診者数の増加が、疾病の早期発見、早期治療につながるため。				過去の実績から、2%程度の伸び率を設定している。				
(前年までと変更した場合はその理由)								

これまでの振り返り	目標達成状況・分析コメント	(成果指標等の目標に対する達成状況・分析状況や進捗状況など) 各取組の実績は、39歳以下健診335人、一般健康診査6人、胸部検診6,772人、胃検診4,261人(X線3,375人、内視鏡886人)、大腸6,517人、前立腺がん2,364人、肝炎ウイルス454人、眼底4,736人、喀痰22人、子宮2,386人、乳腺1,943人、歯周病828人。				
	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 子宮頸がんは、若い世代の発症リスクが高いため、若い世代の受診率向上が課題であったが、市内の実施医療機関が増えたこともあり、勧奨を行ったことで、受診者数の増加につながった。				
	改善ポイント	(改善が必要なこと、改善の方法など) 受診者数が減少している検診もあるため、市広報やホームページ、各種事業を通じて、健診を受診する目的のわかりやすい啓発に取り組み、受診者の増加を図ることが必要である。				

事業を構成する事務事業①	事務事業①	健康診査事業						
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R1年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込					
			実績					
	【アクションプラン】 (39歳以下健診)受診者数 【単年】	人	見込	320	340	360	380	400
			実績	335				
(3)		見込						
		実績						
<備考:活動の概要(R1年度(2019))>							今後の方向性	拡充
・39歳以下健診受診者 335人 ・一般健康診査(対象者:生活保護受給者) 6人								

事業を構成する事務事業②	事務事業②	検診事業						
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R1年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込					
			実績					
	(2) 【アクションプラン(総合計画)の 指定の指標】		見込					
			実績					
(3) がん検診等受診者数	人	見込	30,398	30,554	30,860	31,169	31,481	
		実績	30,283					
<備考:活動の概要(R1年度(2019))>							今後の方向性	拡充
胸部検診6,772人、胃検診4,261人(X線3,375人、内視鏡886人)、大腸6,517人、前立腺がん2,364人、肝炎ウイルス454人、眼底4,736人、喀痰22人、子宮2,386人、乳腺1,943人、歯周病828人								

事業を構成する事務事業③	事務事業③							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R1年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込					
			実績					
	(2) 【アクションプラン(総合計画)の 指定の指標】		見込					
			実績					
(3)		見込						
		実績						
<備考:活動の概要(R1年度(2019))>							今後の方向性	

今後	今後の方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性) 市民自らが健診の必要性を理解し、定期的に健診を受けることで、健康の保持・増進に取り組めるよう事業を実施する。				
	中長期の目標	(いつごろまでに事業をどのような状態にしたいか) 子宮検診の受診率が、国の目標受診率50%を達成していないので、特に若い世代に周知啓発を行い、受診率の向上を図る。				

内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当による意見	・第6次長久手市総合計画の基本構想・基本計画を踏まえて、事業を進めてください。 ・受診者数の推移に比べて、決算額がより高い伸びを示しています。委託費が伸びているのであれば、受診者に相応の負担を求めてください。 ・他の健康診査事業との連携(例えば一括契約など)を図ってください。				
内部意見への回答						